

2020（令和2）年度10大ニュース

堂々川ホタル同好会2020年12月 事務局作成

私たちホタル同好会は「ホタルと花と砂留と」をテーマに今年1年頑張ったが、新型コロナウイルス拡散で計画は大きく崩れてしまった。が皆と一緒に頑張った成果は全国ボランティア他団体の成果と比べても負けない活動を展開したと自負している。例えば都市緑化機構の会長賞は全国規模の表彰である。

1. ホタル飛翔が今年だけの福山一！（5，6月 目標達成）

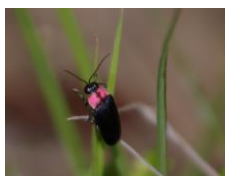
福山市のホタルの飛翔地はたくさんあるが山野の情報が少ないので絶対的 NO.1 と宣言できないが堂々川の5番川原が福山一のホタルの里になったと思う。

又5番砂留の遊歩道ではホタルが勝手に服や手にとまる自慢の場所である。



←お客様

源氏ボタル→



2. 彼岸花の開花数が広島県トップになった！ 8～12月（福山の観光地）

植え始めた2008年、10年間で子供たちと共に作った観光地、22万本が7月から12月初め迄開花する。花色26色は日本一か！

今年は2,500人を超える観賞客が来られたようだ。

しかしマナー違反のお客さんやカメラマンが多いのには閉口した「終わりよければすべて良し」綺麗だったとの声を今でも聞く。



←花色26色を看板に掲示



追悼記念盾

会長のご冥福をお祈り申し上げます。

この里造りには歴代会長や役員の存在が大きい。が尽力された2代目会長や役員が今年亡くなられた。

名前入り看板の桜付近は特に綺麗でスケッチする人、カメラ撮影の人が多かった。

3. 砂留が頑張った

(地域の安心安全を守る)

1673 年 63 名の犠牲が出た堂々川。今下流の皆が安心して暮らせるのは！



日本最古の砂留バックの紅葉



8 月には 1 番・6 番砂留の石組みにスズメバチの巣を発見し夜を待ち駆除した
4 番、6 番砂留は石積が崩れ始めて修理がされる。

4. 都市緑化機構殿より会長賞を戴く

(11 月 会の名誉①)



コロナ禍の為東京へは行けず、東京から表彰状を持参され福山市の場所を借りて実施された
この賞受賞には御野小、中条小の地域花一杯運動の応援もあり、いただけたと思っている

5. 第 6 回 福山ブランドに認定される

(11 月 会の名誉②)

第 2 回認定に続き、第 6 回も再認定をしていただいた。



登録活動部門第 6 回で再登録
ホテルの手編みマスコットにも
人気があった。

前回 2 回のポスターは福山駅新幹線エスカレーターに乗れば見られ、人気が高かった。
今回はフジグランの 2 階展示場に掲示中。堂々川ホテルのポスターは 1 月 17 日から展示されるので見に行ってください。

6. 福山学校元気大賞をいただく

(9、10、11月 環境教育)

例年4、5月 堂々川で彼岸花球根を植える。8月は水質調査を実施して、堂々川を訪れ水浴びする人に水がきれいと呼びかけるための調査を行っているが今年はコロナで全て中止。代わりに学校は地域花いっぱい運動を实践。堂々川のホタルもお手伝いをした。県境をまたいだ支援の輪も広がった。子供たちのこの張り切りの姿、そして花が咲いたら、地域の公共機関に花をプレゼントして町を綺麗に飾る計画もある。



7. 彼岸花基金設立

(活動の幅を広げる 5~12月)

堂々川ホタル同好会は公園内に看板を作り設置したり、小学校の地域貢献に協力する為の資材を調達、地域に貢献する活動資金集めを目的とする。代表を坂本敏男さんとし、今年資金を約30万円集めて活動を始めている。啓蒙看板の設置、法被やのぼり、彼岸花球根の購入、又花一杯運動にも貢献した。又マスコミのおかげもあってお隣の井原市在住の人と仲良くなり学校を中心に成果を出した。この活動は結果的に御野小学校にも喜ばれ、協力者として堂々川ホタル同好会も「福山学校元気大賞」をいただいた。



8. 監視カメラを設置した

(不法投棄防止作戦 4 月、8 月)

広島県環境保健協会地域活動支援センター殿から監視カメラの寄贈していただいた。新迫山橋脇に続いて1番砂留東の周辺に設置した。会員の今本治義さんから寄付あり。道路脇が広い新迫山橋付近（橋の上から家電・家庭ごみを捨てる）や1番砂留東の進入道ではタバコの吸い殻、弁当の空き殻、デイトの置き土産などがたくさんあった。



9. 堂々川ホタル同好会の情報紙

(各月 継続)

15年続いて2020年12月の7号で創刊から191号となる。

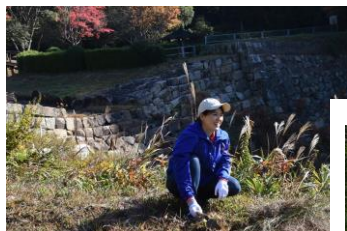
広島県立図書館に1号(2006年5月創刊)から保管されており地元神辺の資料として利用できる。

会員の活動、事務局の記録撮りや季節の景色なども掲載されている。



10. 念願の砂留女子による砂留 PR

砂留は下流の人の安全を守り、砂が起す災害を少なくしているが安全面も含めても人気が無い文化財です。もし我々が手を上げて整備をしなかったら今はどうなっているでしょうか。多くの人に砂留を知ってもらうために砂留女子を探していました。



←未来の候補



6 番砂留

1 1. 番外 高校生会員の全員進学が決まる。「おめでとう」 (12月)

入試面接ではボランティア活動の内容を説明、感心されて合格したと報告があった東京の大学に進学した近大高生も夏休みなどでは是非参加するので会報を送って欲しいと。この事例から後輩が入会したいと言っているので入会者は増えると言う。



終

過去の受賞・活動の歴史

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 2006年1月 広島県ラブリバー団体認定 | 2017年10月第2回全国砂留シンポ福井で開催参加 |
| 2007年3月 環境大臣賞受賞「ホタレンジャー」 | 2017年11月ソロプチミスト全国ボランティア賞 |
| 2009年3月 ふくやま環境賞受賞 | 2017年11月ボランティア全国フォーラムで事例発表 |
| 2009年5月 広島県景観会議 地域最優秀賞受賞 | 2018年 7月日本水環境学会中四国支部 水環境活動賞 |
| 2011年6月 国土交通大臣表彰『砂防設備の美化』 | 11月広島県文化財賞 |
| 2012年7月 小さな親切実行章受賞 | 2019年 1月山陽新聞奨励賞 |
| 2013年6月 ひろしま環境賞受賞 | 9月瀬戸内海環境保全地区衛生活動賞 |
| 2013年11月 中国放送エコロジー大賞 | 2020年 3月水環境文化賞 盛岡にて（表彰式中止） |
| 2014年5月 国土交通大臣感謝状『みどりの愛護功労者』 | 4月、8月監視カメラ設置 |
| 2015年6月 環境大臣 「環境保全功労者賞」 | 6月彼岸花基金設立 |
| 2016年5月 福山ブランド活動部門登録 | 11月第6回福山ブランド登録 |
| 2016年10月第1回全国砂留シンポジウム福山で開催 | 11月第40回都市緑化機構会長賞 |
| | 11月福山学校元気大賞 |